

「サハリン航路再開」

東京稚内会 会長 小坂輝雄



稚内の宗谷岬からサハリン最南端のクリリオン岬まで直線距離で43km、日本で一番近い外国です。1999年から昨年まで、16年もの間、採算を度外視して運航を続けてきたフエリー会社が撤退を決め、運航の継続が危ぶまれていました。

皆さんもご存じのように、戦前の南サハリン(旧南樺太)は40年にわたって日本領でしたが、敗戦により、大多数の人たちが本土に引き揚げて来ました。その間、サハリン渡航窓口が稚内でした。当時の詳細な記録は、稚



サハリン郷土博物館

内公園の丘陵に建てられている「稚内市北方記念館」に大切に保存されています。戦後、1989年になって、待ち望んでいたサハリン航路が不

定期ながら再開し、以来、幾多の苦労を経ながら、昨年まで運航が継続されて来ました。この間、親善訪問やスポーツ・文化の交流、経済交流などが活発に

行われています。特に最近では、ロシア側の72時間以内滞在ビザ免除制度を利用して、サハリンツアーが企画され、観光をはじめ、旧樺太引き揚げ関係の方々も多く参加されています。



サハリン航路双胴客船

工藤市長の「戦後や」と実現したサハリン航路、いったん閉ざすと再開が難しくなる」との熱い思いが関係者を動かし、今年の8月、サハリン航路は継続・再開しました。私たち東京稚内会も、このサハリン航路の再開を喜び、2度目のサハリン訪問を考えています。

かつてはトンネルの街

福島町



北海道福島会

花田善春

今年3月我が街、かつてはトンネルの街福島町の真下を北海道新幹線「はやぶさ」「はやて」が通ったのです。思えば中学3年の時、川を隔てた小高い山に調査用ボーリングマシンの音が教室の窓から聞こえてきました。そしてトンネルの工事が始まったのです。工事関係の住宅や人口も増え、活気ある町に変貌しました。今はトンネルマシンが道端のトンネル記念館に展示しており、往時を偲ばせてくれる今の福島町です。

私達北海道福島会は、毎年10月東京代々木公園で開催される産直フェアに今年も私達は地元の名産品を販売致します。私達は産直フェアを特別な思いで、雨の日は靴がぐしゃぐしゃに暑い日は汗だくで目標を達成しようとして一生懸命です。時々同僚・先輩からの「喝

釧路新聞WEBサイトについて

ふるさと浜中会 幹事 鈴木敏彦



自分自身が年を重ねていくに従って、より年老いていく故郷の両親や懐かしい故郷の状況が気にかかるが増えてきました。そんな中、道東地方の動向や行事を簡単に便利に情報提供してくれるのが釧路新聞のWEBサイトで、道東地方出身者にお勧めです。「釧路新聞」から簡単にアクセスできます。

そのサイトでは各地域合計5つくらいの特ピックスがあって、7月13日付では「初夏鮮つ」の音が飛びますが、終わってみると達成感と嬉しさで一杯です。あとは楽しいビール「サッポロ」で乾杯です。産直フェアに遠くから、暑い日、雨の日でも来てくれるお客様に対し心から「ありがと」と感謝の気持ち一杯です。そしてお客様に「トンネルの街」福島町の名を多くの人々に伝えていきたいと思今年も頑張ります。

「サッポロ」で乾杯です。産直フェアに遠くから、暑い日、雨の日でも来てくれるお客様に対し心から「ありがと」と感謝の気持ち一杯です。そしてお客様に「トンネルの街」福島町の名を多くの人々に伝えていきたいと思今年も頑張ります。

やかエゾカンゾウ見頃、霧多布湿原」とあり、琵琶瀬木道の橙色の花々の満開の風景がアップされていました。ふるさと浜中会立ち上げの折、記念のボールペンを、当時の長谷川町長が「浜中町の花はエゾカンゾウ、ボールペンはその色にしました」と橙色のペンを誇らしげにかざしていたのを思い出しました。ここ何年かは毎年お盆休みに帰省していますが、8月にはエゾカンゾウは散ってしまっていて、精々ハマナスが咲いているくらいです。来年こそ、満開の時期に帰省したいものだと思います。

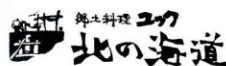
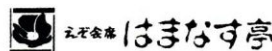
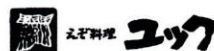
そのWEBサイトでは、お悔やみページも見逃せません。新聞のお悔やみ欄を自然と開く年代になってきたこともありですが、知っている名前が掲載されていないと安心します。

北海道札幌定山溪温泉創業89年「ホテル鹿の湯」が直営

北の食文化は、素朴で美味しく、暖かい。



ホームページ: <http://www.yukku.net>



竹橋店	3211-6575	大崎店	3779-9325
新橋店	3501-3983	はまなす店	3237-7770
横浜西口店	045314-7895	新宿エルプラザ店	3340-3321
銀座店	3567-3388	北海道千歳空港店	012346-5830

東京営業本部 〒141-0032 東京都品川区大崎3-6-21
 ニュー大崎マンション404号室
 TEL (03) 6417-0301 FAX (03) 6417-0382